＜報道用資料＞ ２０２１年６月１６日

泰星コイン株式会社

前回王者フランス、スペイン、パラグアイの３カ国から発行

独創的なデザインや躍動的なプレーが刻まれた金貨と銀貨７種類

**ＦＩＦＡワールドカップカタール２０２２」公式記念コイン**

６月２１日（月）より、国内第１次予約販売開始

泰星コイン株式会社(本社:東京都中央区/代表取締役社長:岡 政博)は、２０２２年の本大会出場権を懸けた予選の熱戦が行われている「「ＦＩＦＡワールドカップカタール２０２２」公式記念コインの第１次予約販売を、全国の金融機関などを通じて６月２１日(月)より開始いたします。

史上初の中東での冬季開催となる同大会を記念し、ＦＩＦＡ承認の公式コインとして発行されるのは、前回ロシア大会など優勝２回を誇るフランス、南アフリカ大会優勝のスペイン、南米パラグアイ(注１)の大会に協賛する３カ国による金貨と銀貨７種類です。鋳造するのは、世界最古の歴史と芸術性の高さで定評のあるフランス国立造幣局(モネ・ド・パリ)と、伝統とモダニティを融合したコインで高い評価を得ている王立スペイン造幣局で、カタールの国鳥「鷹」をモチーフにした独創的なデザインや、シュートやドリブルといった躍動的なプレーなどが刻まれています。

税込価格は、＜フランス２００ユーロ金貨＞が６３８,０００円、＜フランス５０ユーロ金貨＞が１６５,０００ 円、＜スペイン１００ユーロ金貨＞＜パラグアイ１５００グアラニー金貨＞が各１５４,０００円、＜金貨３種セット＞が４７３,０００円、＜銀貨３種セット＞が４６,２００円。

■前回大会優勝国から独創的なデザインの１オンス金貨

近年人気が高まっている大型金貨として、１オンス(３１.１g、５００円硬貨の約４.４倍)の量感と直径３７㎜(５００円硬貨の約１.４倍)のデザイン面を楽しむことができる＜フランス２００ユーロ金貨＞が登場。カタールの国鳥である「鷹」を大胆かつリアルに表現し目をサッカーボールに見立てたデザインは、これまでに発行されたＦＩＦＡワールドカップ公式記念コインの中でも独創的なもので、フランス国立造幣局ならではの芸術性の高さを感じさせます。

■フランス、スペイン、パラグアイ──各国の個性あふれる金貨３種

１/４オンスサイズの金貨は、２００ユーロ金貨と同デザインの＜フランス５０ユーロ金貨＞、スペインからは力強いシュートシーンがダイナミックに描かれた＜スペイン１００ユーロ金貨＞、パラグアイからは南米大陸と大会の公式エンブレムなどを組み合わせた＜パラグアイ１５００グアラニー金貨＞の３種をラインアップします。

■公式コインを手軽に楽しめる銀貨３種セット

銀貨は、巧みなドリブルで相手選手と競り合うシーンが大きく描かれた銀貨限定デザインの＜スペイン１０ユーロ銀貨＞、金貨と同じデザインの＜フランス１０ユーロ銀貨＞＜パラグアイ１グアラニー銀貨＞の３種。＜銀貨３種セット＞は、コイン初心者からサッカーファンまで幅広く楽しんでいただける手頃な商品となっています。

■大会公式コインにふさわしい高品位と希少性

金貨４種はいずれも純度９９.９(純金)の高品位に加え、＜フランス２００ユーロ金貨＞は世界で発行される７５０枚のうち５００枚が国内で販売される希少性の高いものです。またいずれの金貨・銀貨も鏡面のように美しく仕上げられ、付属の特製ケースとともに鑑賞いただけます。

(注１) パラグアイ発行コインの鋳造は、王立スペイン造幣局となります。

*───────────── 参考：ＦＩＦＡワールドカップと記念コイン ────────────*

１９３０年から２１回の歴史を持つＦＩＦＡワールドカップにおいて、最初の”公式記念コイン“が発行されたのは、日本では”ドーハの悲劇”で知られる１９９４年のアメリカ大会。２００２年の日韓大会では、１万円金貨と１千円銀貨各１０万枚などが発行されました。近年では大型金貨を中心に早期に完売するコインもあり、オリンピックと並び人気の高い企画となっています。

ＦＩＦＡワールドカップカタール２０２２ 公式記念コイン＜第一次予約販売＞

販　売　概　要

価　格■

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 単品 | Ａ　フランス２００ユーロ金貨 | ・　・　・　・　・　・　・　・　・　・ ・ | ６３８,０００円（限定５００枚） |
| Ｂ　フランス５０ユーロ金貨 | ・　・　・　・　・　・　・　・　・　・ ・ | １６５,０００円（限定２００枚） |
| Ｃ　スペイン１００ユーロ金貨 | ・　・　・　・　・　・　・　・　・　・ ・ | １５４,０００円（限定２００枚） |
| Ｄ　パラグアイ１５００グアラニー金貨 | ・　・　・　・　・　・　・　・　・　・ ・ | １５４,０００円（限定２００枚） |
|  |  |  |  |
| セット | Ｅ　金貨３種セット | ・　・　・　・　・　・　・　・　・　・ ・ | ４７３,０００円（限定５００セット） |
| ＜Ｂフランス５０ユーロ　Ｃスペイン１００ユーロ Ｄパラグアイ１５００グアラニー＞ | | |
| Ｆ　銀貨３種セット | ・　・　・　・　・　・　・　・　・　・ ・ | ４６,２００円（限定１,１００セット） |
| ＜①フランス１０ユーロ　②スペイン１０ユーロ　③パラグアイ１グアラニー＞ | | |

* いずれも税込み価格です。
* 銀貨はセット販売のみとなります。（単品販売はいたしません）
* 各商品すべてに特製ケースと発行証明書を付けてお渡しします。

規格および発行限度数■

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 発行国 | 額　面 | 品　位 | 重　量 | 直　径 | 状　態 | 発行限度数 | 対日割当数 |
| 金　貨 |  | Ａ フランス | 200ユーロ | 99.9% | 31.10g | 37mm | プルーフ | 750枚 | 500枚 |
| Ｂ フランス | 50ユーロ | 99.9% | 7.78g | 22mm | プルーフ | 1,500枚 | 700枚 |
| Ｃ スペイン | 100ユーロ | 99.9% | 6.75g | 23mm | プルーフ | 2,500枚 | 700枚 |
| Ｄ パラグアイ | 1500グアラニー | 99.9% | 6.75g | 23mm | プルーフ | 2,500枚 | 700枚 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 銀　貨 |  | ① フランス | 10ユーロ | 99.9% | 22.2g | 37mm | プルーフ | 5,000枚 | 1,100枚 |
| ② スペイン | 10ユーロ | 92.5% | 27.0g | 40mm | プルーフ | 15,000枚 | 1,100枚 |
| ③ パラグアイ | 1グアラニー | 92.5% | 27.0g | 40mm | プルーフ | 7,500枚 | 1,100枚 |

※ プルーフとは、観賞用に美しく磨かれた鏡面仕上げのことです。

※ Ｂ･C･Ｄの対日割当数(各７００)枚は、単品販売とセット販売を合計した枚数となります。

予約販売期間 ■ ２０２１年６月２１日（月）〜７月９日（金）　※期間内でも限定数に達した時点で終了

発 行 国 ■ フランス共和国(鋳造:フランス国立造幣局)、スペイン王国（鋳造：王立スペイン造幣局）

パラグアイ共和国（鋳造：王立スペイン造幣局）

国内発売元■　 泰星コイン株式会社

販売窓口■　 全国の主要金融機関 詳細はP.９をご覧下さい

本件に関するお問い合わせ先

「ＦＩＦＡワールドカップカタール２０２２ 公式記念コイン」企画 （泰星コイン内）

〒１０４−００３２ 東京都中央区八丁堀４−９−４　西野金稜ビル２階

ＴＥＬ. ０３−６７３５−２１０６　　担当／大村、本田、赤木

ＦＡＸ. ０３−６７３５−２１０７　　E-mail ： business@taiseicoins.com

ＵＲＬ： https://www.taiseicoins.com

商品の一覧

A フランス２００ユーロ金貨

６３８,０００円（税込）

限定５００枚

品位：99.9% 重量：31.10ｇ 直径：37㎜ 状態：プルーフ

Ｂ フランス５０ユーロ金貨

１６５,０００円（税込）

限定２００枚

品位：99.9% 重量：7.78ｇ 直径：22㎜ 状態：プルーフ

Ｃ スペイン１００ユーロ金貨

１５４,０００円（税込）

限定２００枚

品位：99.9% 重量：6.75ｇ 直径：23㎜ 状態：プルーフ

Ｄ パラグアイ１５００グアラニー金貨

１５４,０００円（税込）

限定２００枚

品位：99.9% 重量：6.75ｇ 直径：23㎜ 状態：プルーフ

Ｅ. 金貨３種セット

４７３,０００円(税込)

限定５００セット

Ｂ.フランス５０ユーロ金貨　 Ｃ.スペイン１００ユーロ金貨 Ｄ.パラグアイ１５００グアラニー金貨

Ｆ. 銀貨３種セット

４６,２００円(税込)

限定１,１００セット

➀フランス１０ユーロ銀貨 品位：99.9% 重量：22.2g　直径：37㎜　状態：プルーフ

➁スペイン１０ユーロ銀貨 品位：92.5% 重量：27.0g　直径：40㎜　状態：プルーフ

③パラグアイ１グアラニー銀貨 品位：92.5% 重量：27.0g　直径：40㎜　状態：プルーフ

デザインと解説

<金貨>

**Ａ.Ｂ.フランス金貨**

(２００ユーロ、５０ユーロ)

裏面

カタールの国鳥である鷹(ファルコン)の頭部を大きく描き、目をサッカーボールの形に見立てた斬新なデザイン。くちばしや毛並みなどもリアルに表現されており、フランス国立造幣局の高い技術と芸術性が融合しています。額面や大会名、発行国名(République Française)の頭文字「RF」も刻まれています。

※５０ユーロ金貨は額面の表示が異なります

表面

中央に大会公式エンブレムを立体的かつ精緻に描き、公式ロゴとそれを取り囲むようにサッカーボールなどをアーチ状に刻んだ格調高いデザインです。発行年「２０２１」を囲むのはアラビア語特有の文字を伸ばす記号“カシーダ”を表す公式アートワークで「Play」「Together」と記されています。

**Ｃ.スペイン金貨**

(１００ユーロ)

裏面

シュートを放つ瞬間の選手をモチーフに、ユニフォームのシワなども緻密な刻印技術で躍動的に表現されています。背景には地球儀をイメージした曲線が描かれ、周囲にはスペイン語で「ＦＩＦＡワールドカップカタール２０２２」、額面、王立スペイン造幣局のロゴも刻まれています。

表面

２０１４年に即位したスペイン国王フェリペ６世の肖像を中央に描き、周囲には発行年やスペイン語で「FELIPE VI REY DE ESPAÑA (スペイン国王)」と刻印。フェリペ６世はオリンピックの出場経験を持つスポーツマンとしても知られています。

**Ｄ.パラグアイ金貨**

(１５００グアラニー)

裏面

右側には大会公式エンブレム、左側には南米大陸とパラグアイの位置が凹凸で刻まれています。周囲には大会の公式アートワークやパラグアイ国章の星やオリーブなどのモチーフが描かれています。周囲にはスペイン語で「ＦＩＦＡワールドカップカタール２０２２」と記されています。

表面

星を中心に２本のヤシとオリーブの枝が囲むパラグアイの国章をデザイン。周囲には、発行国名「República del Paraguai」(パラグアイ共和国)、額面、発行年が刻まれています。

デザインと解説

<銀貨>

**①フランス銀貨**

(1０ユーロ)

※フランス金貨の解説をご参照ください

**②スペイン銀貨**

(1０ユーロ)

裏面

ドリブルで相手選手と競り合うプレーをモチーフに、ユニフォームのシワなども緻密な刻印技術で躍動的に表現されています。背景には地球儀をイメージした曲線が刻まれ、周囲にはスペイン語で「ＦＩＦＡワールドカップカタール２０２２」、額面、王立スペイン造幣局のロゴも刻まれています。

表面

※スペイン金貨の解説をご参照ください

**③パラグアイ銀貨**

(１グアラニー)

※パラグアイ金貨の解説をご参照ください

**（参考資料）**

**ＦＩＦＡワールドカップカタール２０２２について**

２２回目の「ＦＩＦＡワールドカップ」は、２０２２年１１月２１日から約１ヶ月間にわたり、史上初めて中東カタールで開催されます。また暑さへの配慮から初めて冬季に行われる大会となります。現在行われている各大陸連盟予選を勝ち上がった３１チームに開催国カタールを加えた３２チームが出場し、６４試合の熱い戦いが繰り広げられます。熱戦の舞台となるのは、ドーハ、アル ホール、アル ワクラ、アル ライヤーン、ルサイル シティの５都市８会場。決勝戦は現地時間１２月１８日にルサイル シティの「ルサイル アイコニックスタジアム」にて開催予定です。

■大会公式エンブレム

アラブ文化を印象的に表するとともに、世界全体をつなぐイベントであることを表現しています。切れ目のないループは試合会場(スタジアム)の数である「８」や無限大、繋がり合うことを表しています。全体のフォルムは「ＦＩＦＡワールドカップ」の優勝トロフィーや、アラブの伝統的な冬の装いであるウールショールからインスピレーションを得ており、史上初めて冬季に開催されることも暗示しています。

**造幣局について**

■フランス国立造幣局(モネ・ド・パリ)

フランス国立造幣局(Monnaie de Paris)は、シャルル２世により８６４年に設立された１１５０年の歴史を有する世界最古の造幣局で、現在に至るまで稼働し続けている最古の企業でもあります。フランスの貨幣鋳造の歴史は、貨幣関係事業を統合したシャルルマーニュ大帝の時代の９世紀にさかのぼります。１８世紀に建設されたパリの造幣局には、美術館が併設。全て職人の手作りでメダル、記念コイン、勲章、各種装身具などの製作を行っており、その芸術性や独創性、デザイン性が高く評価されています。２０１９年には「葛飾北斎」の名画「神奈川沖浪裏」をモチーフにしたコインを製作し、日本でも高い人気を得ました。

■王立スペイン造幣局

首都マドリードにある王立スペイン造幣局は、１８９３年に２つの歴史ある組織（造幣局と切手工場）が合併して誕生しました。１９８９年に最初の収集家向けコインを鋳造して以来、伝統とモダニティを融合したユニークなコインを鋳造する造幣局として国際的な評価を得ています。独自に開発した技術の一つに、コインを眺める角度によって異なる模様を浮かび上がらせる「潜像加工」があり、これはコインの美しさと同時に、偽造防止にも貢献しています。また、独自のデジタルプリント技術を導入したコインの美しさは世界トップの評価を得ており、２０１９年に発行された「プラド美術館２００周年公式記念コイン」は日本でも高い人気を得ました。

ごあいさつ

あの熱い戦いを繰り広げる「ＦＩＦＡワールドカップ」が、

いよいよ、２０２２年にカタールで開催されます！

世界のコイン収集家とサッカーファンの皆さま

素晴らしい大会となった「ＦＩＦＡワールドカップロシア２０１８」が終わり、いま世界中のサッカーファンたちは、世界トップの３２チームが参加する２０２２年最大のスポーツイベントである、２２回目のカタール大会に熱い視線を注いでいます。

「ＦＩＦＡワールドカップカタール２０２２」は、史上初めて中東で開催される大会であり、これまでで最も革新的で環境に配慮された８つのスタジアムで行われます。本大会が、素晴らしい大会になると確信するとともに、２０２２年１２月１８日に「ルサイル アイコニックスタジアム」で行われる決勝戦は、世界一をかけた頂上決戦として人々を魅了してくれるでしょう。

私たちは、世界中のサッカーファンやコレクターたちが、この歴史的な 「ＦＩＦＡワールドカップカタール２０２２」の公式記念コインを手にすることで、より一層この大会に関心を持つことを望んでいます。この記念コインは、光り輝く親善大使のように、世界中のファンたちに本大会の情熱を広めてくれることでしょう。

「ＦＩＦＡワールドカップカタール２０２２」の公式記念コインは、これまでの大会と同様に、サッカーファンやコレクターの大いなる熱意と情熱に応えるものであると確信しております。そして、この特別で貴重な記念コインを、いち早く手にとっていただくことをお勧めいたします。

国際サッカー連盟（ＦＩＦＡ）会長

**ジャンニ・インファンティーノ**

Giovanni Vincenzo Infantino

販 売 窓 口

都市銀行 埼玉りそな銀行 （1）

地方銀行 足利銀行、伊予銀行、岩手銀行、大垣共立銀行、関西みらい銀行、

三十三銀行、四国銀行、清水銀行、十六銀行、スルガ銀行、

千葉銀行、千葉興業銀行、中国銀行、筑波銀行、東北銀行、

富山銀行、南都銀行、八十二銀行、百五銀行、百十四銀行、

広島銀行、福井銀行、北陸銀行、北海道銀行、北國銀行、

武蔵野銀行、山梨中央銀行、横浜銀行

（28）

第二地方銀行 愛知銀行、愛媛銀行、香川銀行、京葉銀行、高知銀行、

東和銀行、徳島大正銀行、栃木銀行、富山第一銀行、東日本銀行、

みなと銀行

（11）

労働金庫 全国の労働金庫各支店（一部地域を除く）